

# 災対連、共産党、合同被災者支援センター 事務所ニュース

2018.10.発行  
日本共産党被災者支援センター  
災害対策・被災者支援岡山連絡会  
倉敷市真備町川辺1345 ☎(086)697-1520

## 倉敷市真備町の 仮設住宅入居始まる



## 救援物資を届けました

倉敷市で仮設住宅の入居が始まり、被災者の方々が避難所から仮設住宅への入居を始めておられます。9月24日真備町にある支援センター開設後、初めてのとりくみとして、物資をお届けしました。事前に仮設住宅の物資係の方に連絡し、また「支援物資を届けます」というチラシを配布したこともあって、ほとんどの入居者の皆さんが来てくださいました。コメは3<sup>キロ</sup>入り50袋はじめ250<sup>キロ</sup>、液体洗濯洗剤30本トイレトーパー50袋、そして、秋服や食器などを選んでいただきました。

アンケートもたくさんいただきました。「地図が欲しい」「電気釜がない」「サイズの大きい服はないのか」「野菜が足りない」「小さな食器、鍋は？」など沢山のご要望をいただきました。

支援センター（真備町川辺1345）では、これから被災者のみなさんから不安なことや、行政への要望などをお聞きし生活の再建を応援していきます。

みなさんの中に、被災された方をご存知でしたら、何でも相談でき、支援物資も置いてある「真備合同事務所」（連絡先は右下に）が開設されたことを、ぜひ知らせください。また、生活の不安、相談ごとや困りごとをかかえている方をご存知でしたら、「真備合同事務所」にご連絡下さい。

## 真備町の仮設住宅への支援物資の届けは

### 10/7(日)・10/21(日)に行います

ボランティアを募集します。いずれも9時に支援センターへ集合。仮設住宅へ物資を運び10時から12時まで活動します。



河床掘削が始まった小田川

## 西日本豪雨災害シンポジウム(仮称)

小田川はなぜ決壊したのか  
真備町で今何が求められているのか――

日時—11/17 14:00~16:30

場所—倉敷労働会館大ホール

基調報告「小田川決壊について」

国土問題研究会 奥西一夫先生ほか

仁比そうへい参議院議員

大平よしのぶ前衆議院議員も参加します

主催:日本共産党岡山県議団・倉敷市議団



## お願い

## 支援物資を募集します

被災者の皆さんの生活の支援のため、仮設住宅で支援物資をお届けしていきたいと考えています。ぜひご協力ください。

### 【必要な支援物資】

- お米（精米したもの）
- 消耗品 洗剤・石鹸・シャンプー・トイレトーパー・ラップなど
- 秋・冬服（洗濯済みの清潔なもの・又は新品をお願いします。シミやほつれのあるものはご遠慮ください）
- 食器や台所雑貨（新品）

### 【届け先】

災対連、共産党、合同被災者支援センター

〒710-1313 倉敷市真備町川辺 1345

☎ 086-697-1520

※郵送か直接届けていただけるなら10時から16時まででお願いします。